

夏休み中の子どもたちの学習

“コロナ禍”、“緊急事態宣言”、そして“雨が多かった”今年の夏休み。東郷町の子ども達は、「英会話&HIPHOPダンスプログラム」で活発に楽しみ、「夏の学習支援教室」で真剣に学びました。



英会話&HIPHOPダンスプログラム

放課後児童クラブ、きらきら子どもを利用している児童を対象に、本町初の取組として実施したオリジナルプログラム。“楽しいが見つかる夏休み”と題し、子ども達が楽しみながら新たな「発見」、「興味」、「関心」を引き出すプログラムを実施しました。ダンスで飛び跳ね、英会話で外国の文化に触れ、みんなの“楽しい”は見つかったかな？

夏の学習支援教室

昨年度に引き続き実施した本教室。今回は、参加対象を全学年に拡大し3中学校で約60人の生徒が参加しました。教室では、自習する生徒を大学生がサポート。休憩時には、大学生から学習に関する“ちょっといい話”の講話があり、生徒は真剣な眼差しで聴いていました。

参加した東郷中学校2年生の土屋秀夫さんは、「大学生にも質問しやすく、分かりやすかったです」と話し、愛知教育大学の安田拓馬さんは、「生徒の前で話せる貴重な体験。大学生にとっても学びの場だと思います」と前向きな姿勢で話していました。

